



【校訓】

志中だよい

進取 誠実 協力

南三陸町立志津川中学校

第11号

令和6年11月15日発行

避難所運営訓練

11月7日（木）に、避難所運営訓練が行われました。今まで、防災学習として規律訓練や救急救命訓練、がれき撤去・穴掘り訓練など様々なことに取り組んできました。その体験を総合的に生かすことができた訓練だったように感じました。3年生のリーダーを中心に、トランシーバー等で指示を出しながら、火災への対応やがれき撤去、避難所にきた様々な避難者への対応や応急処置、薪等を使った非常食づくりなど、状況に応じて、お互いに意見を出し合いながら運営をしていました。ボランティアで来ていた高校生や消防署員、保護者の方からもお褒めの言葉をいただきました。そして最後には、充実感あふれる表情で自分たちで作ったおにぎりと豚汁をみんなでおいしく食べました。



外部講師から学びました

11月に入り、外部から様々な講師をお招きし、専門的なことを学びました。

1日（金）は、2年生の理科の授業で学習する放射線について、東北放射線科学センターから、東北大学名誉教授など3名をお招きして、授業を行いました。学級ごとに2時間ずつ行い、理科室において普段では道具がそろわざ行うことができない放射線を実際に観察したり、計測したりするなど、実験や講義を通して放射線について詳しく学ぶことができました。



11日（月）は、1年生の技術の時間に、阿部製材所の方や大工さんに、釘を使わない組木についての授業をしていただきました。こちらも学級ごとに2時間ずつ行い、釘を使わないのでさびることではなく、また何度も外したり組み立てたりできることも体験しました。耐震の構造についても教えていただき、なかなか見ることのできない構造について学びました。



12, 13, 14日（火、水、木）は、3年生を対象に、南三陸高等学校の情報ビジネス科の先生方に来ていただき「出前講座 パソコンおもしろ学習会」が行われました。「エクセルを学んでみよう」「エクセルでゲームをつくってみよう」「ワードで名刺を作つてみよう」と3日間ともテーマをもって学び、高校での情報ビジネス科における学習にも触れてもらい、充実した時間になったようでした。

今後も、地域の方や専門的に学んできた方を講師として学んでいく機会がありますので、充実した時間になることを期待しています。